

戦後80年 つなぐ・つながる「平和のとりで」スタディツアー
～小中高生と考える平和への願い～

オンライン講師による講演会 & グループディスカッション

- 「命の尊さ」「教育の尊さ」「平和の大切さ」のについて考えてみよう -



<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/rwanda/index.html>
<https://www.dososhin.com/known/country/RWA/>

スタディーツアー第2回の今回は
命の尊さ・教育の尊さ・平和の大切さ について考えてみましょう

永遠瑠マリルイズさんが経験されたこと/現在されている活動を知り

自分の考えとみんなの考えをグループディスカッションを通して共有し「考え」をまとめてみましょう!!

第1回に参加されていない方も ぜひ今回ご参加ください!!

当日は会場と福島におられます講師とをオンラインでつなぎ講演をお聞きます
講演後は会場内でグループディスカッションを行います

令和7年 **7** 月 **27** 日【日】

時 間 13:30~16:30 (30分前受付開始)

会 場 岡山県生涯学習センター (情報・創作棟 4F 中研修室)
〒700-0016 岡山県岡山市北区伊島町3丁目1-1

参加費 無料

対象者 小学5年生～高校生
国際理解、平和、SDGsなどに関心のある方
(保護者の同意が必要です)

定 員 先着 60名 (要事前申込)

申 込 右に記載のQRコードよりWEBへアクセスし
申し込みをお願いします

↓申し込みはコチラ↓



講 師



NPO法人 ルワンダの教育を考える会 代表
永遠瑠マリルイズさん

ルワンダ人の父親の赴任先であるコンゴ民主共和国に生まれる。結婚を機にキガリ市の技術高等専門学校に洋裁の教師として転任し、青年海外協力隊カウンターパートナーとして福島文化学園にて洋裁の研修を受ける。

しかし、ルワンダに帰国した1994年4月7日に内戦が勃発。子ども3人を連れ、隣国のコンゴ民主共和国の難民キャンプに逃れる。難民キャンプで偶然出会ったアムダの日本人医師の通訳となる。研修生時代からの友人らの尽力により再来日が叶い、「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ、キガリ市内に学校を設立。命の尊さ、教育の大切さを訴える活動で全国を駆け回っている。

主催 / 岡山ユネスコ協会

OKAYAMA UNESCO Association

TEL: 050-3551-0642
E-mail: okayama@unesco.or.jp

後援: 岡山県・岡山県教育委員会, 岡山市・岡山市教育委員会
倉敷市・倉敷市教育委員会, 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

協力: 倉敷ユネスコ協会, 津山ユネスコ協会, 岡山県ユネスコ連絡協議会
NPO法人国際協力研究所・岡山(NPO ICOI), 文学創造都市おかやま参加事業



戦後80年！つなぐ・つながる 「平和のとりで」スタディツアー 第2、3、4回募集（小5～中高生）

開催目的

平和は世界共通の世界遺産です。戦後80年を迎えた今、人道危機が繰り返し警告される厳しい世界情勢の中で、ユネスコ憲章に「戦争は人の心の中で生まれるものであるから人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」とあるように、平和な未来を自分の手で創るために「平和アンバサダー」として、みんなで一緒に考えてみませんか？

① 6月14日（土）9:30～
岡山空襲や水島空襲の歴史を学ぶために、「亀島山地下工場跡」や石碑の視察バスツアーを行いました。戦争遺跡を見ることで、当時の悲惨な戦争の事実を目の当たりにし、平和の大切さについて改めて考えさせられました。ここで学んだ事実をもとに、児童生徒と大人との熟議を行い、互いの考えを整理し、実り多い時間となりました。



② 7月27日（日）13:30～
「ルワンダの教育を考える会」
代表の永遠瑠マリルイズさん
「大切なもの命・教育・平和」



③ 8月15日（金）11:30～
「平和の鐘を鳴らそうin長泉寺」
NPO法人ユーラシアのリリヤさん
講演「ウクライナ平和から世界へ」

**参加費
無料**

対象
小学5年生
～中高生



④ 9月28日（日）13:30～
パリ・ユネスコ本部やカンボジアスタディツアーで平和活動に取り組んだ大学院生からの報告

主催 岡山ユネスコ協会
TEL 050-3551-0642
E-mail okayama@unesco.or.jp

協力
倉敷ユネスコ協会、津山ユネスコ協会、岡山県ユネスコ連絡協議会、NPO法人国際協力研究所・岡山（NPO ICOI）、文学創造都市おかやま参加事業

後援
岡山県・岡山県教育委員会、岡山市・岡山市教育委員会、倉敷市・倉敷市教育委員会、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟